

平成27年度 水道事業 業務の概況

地方公営企業法第40条の2の規定に基づいて、平成27年度阿南市水道事業経営の業務概況について公表します。

平成28年11月1日 阿南市長 岩浅 嘉仁

水道事業の公表にあたって

平成27年度も引き続き水道事業の使命である安定給水と未給水区域の解消を基本目標とし、市内の老朽配水管の布設替工事を順次実施してきました。

また、水源地施設監視システムを災害時にも有効利用できるICTを活用した「統合監視システム」に更新し、それにより経費面でも建設改良費の抑制を図ってきました。

業務面では、平成27年度からは第2期目の民間委託スタートにより、今までの滞納整理、収納、窓口業務に加え新たに水道料金の検針業務や調定・更正業務、還付・

充当業務、水道の開閉栓業務等も加えて委託業務の内容を拡大して水道事業運営

を進めてきたことにより、水道料金の収納率・収納額ともに、前年度実績を上回る成果を上げております。今後、さらに徴収強化に取り組みたいと考えています。

水道事業経営については「事業拡張」の時代から「維持・更新」の時代へと大きな転換期を迎えており、老朽化水道施設の更新や耐震化等の進めなければならぬ工事が山積し、また事業拡張時に借り入れた企業債の返済がピークを迎え、現行の水道料金を維持することが非常に厳しい経営状況となっております。今後は、阿南市新水道ビジョンに基づき、適正な水道料金を算定し、老朽施設の更新・耐震化等、施設の再構築事業を年次計画的に進めていきたいと考えています。

問い合わせは 水道部業務課 (☎22-0587)へ

■貸借対照表 (税抜)

・制度改正により平成26年度に発生した利益剰余金11億6,999万5,037円は昨年度の議決により資本金へ振り替えました。

科目	金額	科目	金額
固定資産	146億4,962万円	固定負債	75億4,650万円
(有形固定資産)	146億4,902万円	企業債	75億4,650万円
土地	3億4,042万円	流動負債	6億8,785万円
建物	4億9,427万円	企業債	5億1,261万円
構築物	132億2,949万円	営業未払金	7,442万円
機械及び装置	4億7,685万円	営業外未払金	197万円
車両及び運搬具	766万円	その他未払金	7,168万円
工具器具及び備品	2,619万円	前受金	707万円
建設仮勘定	7,414万円	賞与引当金等	680万円
(無形固定資産)	60万円	その他流動負債	1,330万円
電話施設利用権	38万円	繰延収益	33億787万円
ソフトウェア使用権	22万円	長期前受金	33億787万円
流動資産	13億4,875万円	資本金	27億682万円
現金預金	10億6,888万円	資本金	27億682万円
営業未収金	2億5,272万円	剰余金	17億4,933万円
営業外未収金	0万円	資本剰余金	6億3,568万円
その他未収金	523万円	利益剰余金	11億1,365万円
貸倒引当金	△1,492万円	負債・資本合計	159億9,837万円
貯蔵品	3,684万円		
前払金	0万円		
資産合計	159億9,837万円		

■業務概況

給水戸数	29,091 (戸)
給水人口	70,908 (人)
年間有収水量	9,419,242 (m ³)
一日平均有収水量	25,736 (m ³)
一般用有収水量	8,057,323 (m ³)
業務用有収水量	1,313,175 (m ³)
湯屋用有収水量	33,424 (m ³)
その他有収水量	15,320 (m ³)

■収益と費用 (税抜)

